

平成 31 年度（1 期） 入学試験問題（第 2 日）

国語総合・現代文 B

（時間 60 分 配点 150 点）

受験上の注意事項

- 【1】 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 【2】 受験票、解答用紙（OCR・記述）及び机上の受験番号シールに印刷された受験番号及び氏名が間違っていたら、速やかに監督者に知らせなさい。
- 【3】 この問題冊子は、本文が 22 ページあります。
問題冊子の印刷が不鮮明であったり、ページが落丁・乱丁していたり、解答用紙（OCR・記述）に汚れ等がある場合には、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 【4】 机には受験票・筆記用具及び時計等監督者から指示された物以外は置いてはいけません。
- 【5】 監督者の指示があるまで退室はできません。
- 【6】 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。
- 【7】 OCR 解答用紙はコンピュータで直接読み取るので、特に次の点に留意しなさい。
 - ① 記入には HB の鉛筆またはシャープペンシル（0.5mm）を使用しなさい。
 - ② 解答用紙の **記入例** を参照して丁寧に記入しなさい。乱雑に記入したものは不利になります。
 - ③ 折り曲げたり、汚したりしてはいけません。
 - ④ 解答用紙には、答案に関係のない語句・記号を書いたり、落書きをしてはいけません。
（問題冊子には書き込んでもよい。）
 - ⑤ 誤って記入した場合は、消しゴムできれいに消して書き直しなさい。
 - ⑥ 解答が一桁の場合には右詰めで記入しなさい。（次の例を参照しなさい。）

〔例〕 解答番号①の解答が 4 である場合
解答番号②の解答が 12 である場合

解答番号	1	2	
解答欄	8 4	1 2	

↑ 左側をあける

注意

特に間違えやすい記入例

正	誤
1	1 1

これらは 7 と判断する恐れがあるので特に注意しなさい。

平成三十一年度 入学試験問題 第二日

国語総合・現代文B

— 次の文章を読んで、後の問（問一～問六）に答えよ。

現在の日本においては「地域の持続可能性」ということが危うくなっている場所が少なくない。これはもちろん人口減少社会ということとも深く関わるが、それだけではない様々な要因が関わっている。

私は二〇一六年の夏に紀伊半島を一週間くらいでぐるりと回る機会があったが、人口三〇万人を超える規模の都市（和歌山市や津市など）でも中心部の空洞化や商店街のシャッター通り化が進んでおり、ましてや一〇万人や五万人以下の都市になると「まち」そのものがほとんどなくなっているという状況だった。これはこの地域に限らず日本各地で言えることである。

そして、こうした「地域の持続可能性」という姿は「政策」によるところが大きい。ところが戦後の日本の（国レベルの）政策展開を振り返ると、むしろ 地域の持続可能性を損なうような政策が行われてきた面が大きいのではないか。

私見では、こうした点に関する戦後の日本の政策展開は、次のような三段階に分けることが可能と思われる。

① 第一ステップ…いわゆる高度成長期（一九五〇～七〇年代頃）…「ムラ」を捨てる政策

この時期は一言で言えば「農村から都市への人口大移動」の時期であり、またそれを支援する種々の強力な政策が行われた（大都市近辺での大量の団地ないし公的住宅整備などがそれにあたる）。実際、農村部の人口減少がもつとも大きかつ

たのはこの時期であつたわけで、近年における農村部の人口の社会減^(注1)はるかに少ないということ^(注2)を忘れてはならない。つまり、しばしば誤解がある点だが、近年地方（たとえば秋田県など）の人口減少が著しいのは、最近の社会減によるものではなく、むしろこの時代に農村部に残った人たちが高齢化し、近時^(注2)に至って自然減が顕著になっているからである（当時に比べれば近年の人口の社会減は大幅に少ない）。

同時に注意したいのは、この時代には地方の中小都市は（商店街などを含め）かなりの賑わい^(注3)を保っていたという点である。というより、農村からは（東京などの大都市に限らず）地方の中小都市にも人口が流入していたので、地方都市の商店街や中心部がもつとも賑わっていたのが実はこの時代だったという点に留意する必要がある。

全体として、この時期は「工業化」一辺倒の政策がとられ、農業や農村の優先順位は大幅に下げられ、その結果、他の先進諸国とは異なり、この時期から日本の食料自給率は一貫して低下していった。これは事実上「ムラ」を捨てる政策」と呼べるような政策展開であり、日本の農村部の「持続可能性」はこの時期に大きく損なわれたのである。

② 第二ステップ…一九八〇～九〇年代頃…「マチ」を捨てる政策

さらにそれが大きく変容するのが第二ステップの時期である。この時期は「アメリカ・モデル」と呼ぶべき都市・地域経済のあり方が政策面でも全面的に導入された。すなわち、流通政策・経済政策（当時の通産省）と道路・交通政策（当時の建設省等）のいずれもが強力に自動車・道路中心の都市・地域モデルを志向したのであり、それに呼応するかのよう^(注4)に、同時期に大型ショッピング・モールが登場した。こうした過程を通じて、地方中小都市の中心部はこれ以降完全に空洞化が進むことになった。つまりこの時期は、実質的に「マチ」を捨てる」政策がとられたのである。

ここで重要な点は、現在の日本の地方都市の空洞化は、政策がうまく行かなかつたからではなく、皮肉にも、むしろこの時期にとられた（国の）政策の「成功」の帰結とも言えるという認識である。こうした点（政策が目指したものと、その効果）をきちんと事後評価しなければ、今後の展望は開けてこないだろう。

③ 第三ステップ…二〇〇〇年代ないし二〇一〇年代以降…：転換の兆し？

最後に第三ステップは、二〇〇〇年代ないし二〇一〇年代以降の時期であり、希望を込めて言えば、以上のような流れとは異なる新たな^①「チヨウリュウユウや政策転換の兆しが見られつつある」。

一つには、高齢化の進展により、「遠くのショッピング・モールに自動車で買い物に行けない」という層が増加し、全国に六〇〇万人ないし七〇〇万人と言われる「買い物難民」問題などが徐々に認知されるようになり、地域に根ざした商店街などの新たな価値が認知されつつある。

また、人口減少社会への移行の中で、過度な低密度化の問題が顕在化し、人口増加期とは異なる都市・地域モデルの必要性が次第に認識されるようになり、「地域密着人口」の増加とともに、若い世代の間にローカル志向・地元志向といった新たな志向が広がりつつある。

こうした中で、国交省などの政策の基調にも変化が見られ、「コミュニティ」などの視点を重視した、高齢化・人口減少社会における新たな都市・地域像への模索が始まろうとしている。

ここで、こうした地域の持続可能性というテーマに関し、最近行った研究結果の一部を紹介しておきたい。私は二〇一六年に京都市に設置された「日立京大ラボ」での共同研究として、「二〇五〇年、日本は持続可能か」というテーマでの調査研究を進めてきたが、その最初の成果が二〇一七年九月にまとまり公表した。

これは、①人口、②財政・社会保障、③地域、④環境・資源という四つの持続可能性に注目し、^①日本が持続可能であるための条件やそのためにとられるべき政策を提言する内容の研究で、最近関心の高いAI^(注3)も活用したシミュレーション結果をまとめたものである。

興味深いことに、日本全体の持続可能性を図っていく上で、「都市集中」か「地方分散」かという方向がもつとも本質的な^②「ブンキ点ないし選択肢」であり、また健康、格差、幸福等の関連からは「地方分散」型が望ましいという結果が示さ

れた。言い換えれば、日本社会全体の持続可能性を考えていくうえで、分散型の社会システムに転換していくこと、あるいはローカルなコミュニティや自治体が自律度を高めていくことが本質的な意味をもつということである。

いまふれた地域の自律性ということもつながるが、近年高まりつつある新たな動きとして、地域の「豊かさ」や「幸福」に関する独自の指標や政策展開という点について最後に記しておきたい。

「GAH」という言葉を聞いたことがあるだろうか。これは東京都の荒川区が二〇〇五年から提唱しているもので、「グロス・アラカワ・ハピネス」つまり「荒川区民の『幸福』の総量」という意味であり、これを改善させることを区政の目標にしようというものである。私自身も関わりがあるが、同区では荒川区自治総合研究所という組織を二〇〇九年に設立し、二〇一二年には六領域、四六項目にわたる独自の幸福度指標を策定するとともに、「子どもの貧困」など関連政策の展開を進めている（六領域とは「健康・福祉、子育て・教育、産業、環境、文化、安全・安心」を指す）。

また荒川区の呼びかけのもと、「幸せリーグ（住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合）」と呼ばれる基礎自治体のネットワークが二〇一三年に発足し、私はその顧問を務めさせていただいているが、現在では参加自治体は九〇余りにまで増え、連携の輪が広がっている。その他に、熊本県、岩手県など都道府県レベルでも同様の様々な展開が進んでいる。

もちろんこうした動きは、ブータンの提唱する「GNH（^{注4}グロス・ナショナル・ハピネス）」に影響を受けたものだが、しかし荒川区や「幸せリーグ」での展開はブータンと単純に同じではない。

すなわち、ブータンのGNHはあくまで「ナショナル」、つまり国レベルで幸福度をとらえようとするもので、その点では実は「GNP」^{注5}と同じである。荒川区などの展開が独自の意味をもつのは、むしろローカルな（コミュニティの）レベルで幸福のテーマを考えていく点にある。またブータンのGNHを含め、幸福度指標に関する動きは国際的にも広く展開しているが、海外の場合は国つまり中央政府が中心になって進める場合が多く、OECD^{注6}が出した「地域の幸福（regional well-being）」に関する報告書においても、主として国が定めた共通の幸福度指標を地域にあてはめて調査したり地域間の比較を行ったりするという点が中心となっている。

つまり日本のようにローカルな自治体が独自の幸福度指標の策定や政策展開、相互連携を行うというのはまだまだあまり見られないのであり、この点は日本における政策展開の特徴の一つと言えるように思われる。

まさに「幸せはローカルから」ということであり、なお③ シコウサクゴを多く含み、課題も様々に存在するが、新たな視点で「地域の豊かさ」や「地域の幸せ」をとらえ直す試みが各地で X のように始まりつつあるのである。

地域における医療や福祉のありようは、それらだけを切り離して考えるのではなく、まちづくりや都市・交通政策、コミュニティ空間、地域経済そして「地域の豊かさ・幸福」という、より大きな視点や発想のもとでデザインされていくことが求められている。

(広井良典著『ひろいよしのり持続可能な医療―超高齢化時代の科学・公共性・死生観』)

ちくま新書に基づく)

- (注)
- 1 社会減……地域外への転出(引越)によって生じる人口減少。
 - 2 自然減……死亡数が出生数を上回る分が生じる人口減少。
 - 3 AI……人工知能。人間の知的活動の一部ないし全部をコンピュータでも可能にする技術。
 - 4 GNH……国民総幸福。ブータンが自国民の精神的な豊かさを測るために導入した指標。
 - 5 GNP……国民総生産。一国において一定期間に生産された財貨・サービスを市場価格によって評価した指標。
 - 6 OECD……経済協力開発機構。貿易・資本の自由化、発展途上国への援助、経済政策の調整などを目的とする国際協力機関。

問一 傍線部ア「地域の持続可能性を損なうような政策が行われてきた面が大きいのではないか」とあるが、筆者がそのよ

うに考える理由として最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、【OCR解答用紙】にその番号を記入せよ。

解答番号は、

1

1 日本政府は農村から都市に多くの人々を労働力として供給することで戦後の工業化に成功したが、一方で一九八〇年代から九〇年代にかけての都市構築政策では、アメリカをモデルとした政策の失敗により地方都市の空洞化という深刻な事態を招いたということ。

2 高度成長期に農業国から工業国への経済政策の方針転換がうまく進まなかったことで農村部の疲弊が進み、さらには一九八〇年代から九〇年代にかけての都市の高度化政策の失敗により地方都市の衰退が生じたという政策的ミスがあったということ。

3 高度成長期の工業政策の推進による都市の開発と、高度成長期以降のアメリカ的な都市の再開発により日本の人口は増え続けてきたが、大胆な財政支出の結果として借金が増え続け、農村や地方都市の活性化を図るための予算がなくなってしまったということ。

4 日本においては高度成長期に工業化政策がうまくいったことで農村からの人口流出が起こり、また一九八〇年代から九〇年代にかけての道路整備を中心とした新たな都市・地域の構築に関する政策がうまくいったことで地方都市からの人口流出が生じたということ。

問二 傍線部①～③のカタカナを漢字に直し、【記述解答用紙】に記入せよ。解答番号は、①〈1〉・②〈2〉・③〈3〉

問三 傍線部イ「日本が持続可能であるための条件やそのためにとられるべき政策」として筆者は何が重要であると考えているのか。それを表す最も適切な言葉四文字(句読点・記号は字数に含まない)を本文の中から抜き出し、【記述解答用紙】

に記入せよ。解答番号は、〈4〉

問四

傍線部ウ「荒川区などの展開が独自の意味をもつのは、むしろローカルな（コミュニティの）レベルで幸福のテーマを考えていこうとしている点にある」とあるが、それを説明するものとして最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、【OCR解答用紙】にその番号を記入せよ。解答番号は、

- 1 国が定めた幸福度指標を用いながら、各地の自治体がそれぞれの地域の事情に合わせた政策を展開している。
- 2 中央政府の指導の下で、各地の自治体が相互に連携しながら幸福実感向上に関する取り組みを行っている。
- 3 幸福度指標の策定やそれに関連する政策展開を、国ではなく各地の自治体が自律的に行っている。
- 4 各地の自治体が中央政府の政策方針に反して、地域経済の発展を最優先に考えた政策立案に取り組んでいる。

問五

空欄

に入る最も適切な言葉を、次の1～4の中から一つ選び、【OCR解答用紙】にその番号を記入せよ。

解答番号は、

1 玉石混淆ぎよくせきこんこう

2 百花繚乱ひゃっかりょうらん

3 群雄割拠

4 傍若無人

問六 本文の内容と合致するものを、次の1～6の中から二つ選び、【OCR解答用紙】にその番号を記入せよ。順序は問わない。解答番号は、4・5

1 人口減少社会においては若者の都会志向がかつてないほど強くなっており、農村や地方都市から大都市への人口流出が相次いでいる。

2 二〇〇〇年代以降も農村から都市への移住者数は衰えることなく右肩上がりに増えており、農村地域の持続可能性に深刻な影響を与えている。

3 他の先進諸国と同様に、日本も経済活動の中心的な産業を農業から工業へと大きく転換したことで食料生産量が減少し、海外からの輸入に頼るようになった。

4 長期不況を背景とした給与所得ならびに年金受給額の減少により、生活必需品を購入することのできない買い物難民と呼ばれる人々が社会全体に増えつつある。

5 地域の持続可能性を脅かす要因には人口の自然減だけでなく社会減も関わるが、現在の地方の人口減少は自然減が主たる要因となっている。

6 お金という経済的な豊かさだけでなく、健康や教育、文化といった指標から人々の精神的な豊かさをはかろうとする試みが世界的に広がりつつある。

— 1 — 次の文章を読んで、後の問い（問一～問八）に答えよ。

情報化の急速な進展にともない、個人情報流出がしばしばニュースで取り上げられる。ダイレクト・メールの大半は封も切らずに捨てられるのだが、家族構成や職業、趣味を①ジユクチした上で送られてくる広告により気持ちはしない。最近、毎日大量に送られてくる匿名の電子メールに対抗して、タイトルと本文に「出会」「無料」「特典」「援助」「交際」などが入ったものを自動的に削除済みアイテムに移すよう設定した。受信トレイに入るメール数は激減し、迷惑メールを仕分ける作業からは解放された。しかし、^アこの機械的対応によって、見返りの期待なしに他人を助けるといふ習慣が世間に存在する可能性に私は目を閉ざしたことになるだろうか。実際、「出会」った市民が「無料」で「援助」し合って「交際」する共同体は、情報化社会においては危機に瀕^ひしている。

ロバート・D・パットナムはアメリカにおける市民参加の衰退を分析した著作に、『^イ孤独なボウリング』（二〇〇〇年）のタイトルをつけた。アメリカのボウリング人口は減っていないにもかかわらず、仕事の後や休日仲間とリーグボウリングに興じる社交的習慣はここ三〇年間で消滅した。黙々と自分のスコア向上にはげむ孤独なボウラーが増えているのである。パットナムによれば、それはホームパーティ、教会活動、学校行事などへの積極的関与の著しい減退の象徴である。こうした活動は「^注社会関係資本」social capitalの基礎を構成しており、その増減は社会的な信頼関係ひいては民主主義の健全さのバロメータである。皮肉なことだが、デイヴィッド・リースマン『孤独な群衆』（一九五〇年）の時代には、まだアメリカ社会は十分に孤独ではなかったのである。パットナムも社会関係資本が減少した一因に、個人的な娯楽メディアの普及を挙げているが、情報化と自由化でアメリカを追う日本にも十分当てはまる。

情報技術の発展により、個人はメディアが提示する無数の選択肢から自らの欲望にそった情報を自由に入手することが可能になった。だが、選択そのものを自ら放棄しない限り、個人は特殊化、専門化した趣味の選択に膨大な時間を費やさねばならない。さらに自分の選択を合理化するために、人々は「自分探し」に多大なエネルギーを注ぐのだが、それ

は自己喪失の不安に由来している。結局、情報化によって個人は教会や学校や近隣共同体など物理的空間の規制から自由になったわけだが、個人の行動規範はもはや共同体によっては担われず、すべては自己責任とみなされる。こうして、個人が背負い込む自己責任が増大すれば、それに耐えきれず精神的に破綻する者も現れる。そのため、誰もが国民文化と国民福祉に安住して、共通の歴史にアイデンティティを保証されていたナシヨナリズムを懐かしく思い起こす時代が到来する。これこそ、一見すれば矛盾と見える新自由主義と新国民主義を共に掲げた小泉政権が九・一一選挙で圧勝した背景といえよう。

社会の匿名化も、こうした社会関係資本の減少に拍車をかけているのではないだろうか。二〇〇五年一月一日から全国いっせいに開始された国勢調査のトラブルが連日ニュースで報じられていた。プライバシー意識の高まりから回答を拒否する市民が急増しているという。国勢調査を行う総務省が個人情報保護法（二〇〇三年制定、二〇〇五年四月全面施行）を所管することは、大いなる皮肉といえるべきだろう。

プライバシー保護が大切であることは自明だが、行き過ぎた匿名化の動きには問題が多い。国立私立を問わず有名大学の合格者氏名が新聞の社会面に掲載されていたのは、すでに四半世紀も昔である。今日では、医師・弁護士など国家試験合格者さえも受験番号しか公示されない。さらに深刻なことは、警察が記者発表で被害者の実名を伏せるケースも急増していることである。確かに大学合格者の紙面掲載は過熱した「受験戦争」時代の悪趣味であったといえるだろう。しかし、公共性が高い国家試験結果の非開示や事件捜査の匿名発表は、国民の知る権利とのバランスにおいて明らかに問題である。国家試験の公平性を保つためには結果を外部からチェックすることは不可欠である。また、犯罪捜査の原則匿名は警察の情報隠しに利用される可能性もあり、権力の暴走を^②ヨクシすることが難しくなる。

ソビエト型社会主義国家は、犯罪報道を厳しく制限することでメディア上では犯罪が存在しない「地上の楽園」を築き上げた。そこで人々は誰がどのように捜査されているのかもわからず、不当捜査に批判の声を上げることができなかつた。個人情報保護や人権擁護の「善意」に名を借りる情報統制は、やがて国家による情報の一元的管理に向かうだろう。福祉

先進国スウェーデンが住民総背番号国家であることは典型的だが、福祉サービスの徹底を国家に求めれば個人情報の組織化は不可避となる。つまり、匿名化は情報統制の強化と同時進行する現象である。

また、直接的な対面コミュニケーション中心のムラ社会で匿名状態がありえないように、匿名化は間接的なマス・コミュニケーションを基盤とする大都市の現象である。マス・コミュニケーションは③ダイタイ可能なアトム化(注8)した個人に向けたものであり、顔の見える特定個人を受け手と想定したものではない。さらにインターネットでは、情報の送り手さえ自ら公表しない限り匿名性は一応確保されている。その結果、匿名掲示板での無責任な誹謗中傷や④サギ行為など悪用が問題となつている。内部告発などを含む自由な意見交換のためにネット上の匿名性は守るべきだとする立場は依然有力だが、社会関係資本の少ない社会で匿名性は流言⑤Xの温床となるだろう。

こうした情報化と匿名化の中で、ジャーナリズムはその流れに身をまかせるだけでよいのだろうか。情報化社会が流言の氾濫する社会とならないために、「裏づけの取れた事実だけ」を報道する新聞の役割は大きい。というのは、流言の広がりはジャーナリズム不信のパロメータであり、それがジャーナリズムの価値を裁いているからである。その意味では、田中康夫元長野県知事に取材せずに架空のインタビュー記事を掲載した二〇〇五年八月の朝日新聞長野総局事件のような不祥事は深刻である。報道機関が流言による被害を防げなければ、人権擁護を旗印として国家の情報統制を求める「善意」の声が起ころう。それをいまや遅しと待ち望んでいる権力者がいないといえるだろうか。

(佐藤卓巳著『メディア社会』岩波新書
に基づく)

(注) 1 社会関係資本……人と人とのつながりを資本としてとらえ、その関係性が経済的またはそのほかの目に見えるメリットを生

む資源となるという考え方、またはその関係そのもの。

2 アイデンティティ……一個の人格として存在すること。自己同一性。

3 ナショナルリズム……民族や国家の統一・独立・発展を推し進めることを目指す思想。

- 4 新自由主義……国家による管理をやめ、できるだけ市場のもつ調整機能に社会問題の解決を委ねようとする経済思想。
- 5 新国民主義……自国に対する誇りと自信を基盤にした健全なナショナリズムによって豊かな国家を保持しようとする国民国家観。
- 6 九・二一選挙……二〇〇五年九月二日に行われた第四十四回衆議院議員総選挙。
- 7 国勢調査……日本に住んでいるすべての人と世帯を対象として、出生年月や世帯員数等について五年に一度実施される統計調査。得られた統計は国や地方公共団体のほか民間企業でも広く利用される。
- 8 アトム化……孤立し断片化すること。

問一 傍線部①～④のカタカナを漢字に直し、【記述解答用紙】に記入せよ。解答番号は、①〈5〉・②〈6〉・③〈7〉・④〈8〉

- 問二 傍線部ア「この機械的対応によって、見返りの期待なしに他人を助けるといふ習慣が世間に存在する可能性に私は目を閉ざしたことになるだろうか」とあるが、それはなぜか。最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、【OR解答用紙】にその番号を記入せよ。解答番号は、6
- 1 匿名の電子メールに対する筆者の対応は、相手が見返りを期待しているかどうかを判別する努力を放棄するものであるから。
 - 2 匿名の電子メールに対する筆者の対応は、他人に親切にするにあたって相手を選ぶようなやり方であるから。
 - 3 匿名の電子メールに対する筆者の対応は、相手から助けを求められているのに他人の苦境に背を向ける冷たい態度であるから。
 - 4 匿名の電子メールに対する筆者の対応は、無償で他人を助ける行為に関する情報の入手を著しく制限するものであ

るから。

問三 傍線部イ「『孤独なボウリング』」を例に出した筆者の意図は何か。最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、

【OCR解答用紙】にその番号を記入せよ。解答番号は、

7

- 1 これ以上市民参加活動への積極的関与が減退すると、日本の民主主義が健全さを失う危険性があることを示唆すること。
- 2 情報化社会において共同体が危機に瀕していることを、アメリカ社会の具体的事実として紹介し、その原因が日本にもあてはまることを読者に意識させること。
- 3 『孤独な群衆』の時代と比べて現代アメリカにおける市民の「孤独」がいかに深まっているかを、ボウリングという日本でも身近な娯楽を例に使用して読者に実感させること。
- 4 個人的な娯楽メディアが日本の社会関係資本を減少させていく一因になっていることを、ボウリングという個人性の高い娯楽を具体例として解き明かすこと。

問四 傍線部ウ「これこそ、一見すれば矛盾と見える新自由主義と新国民主義を共に掲げた小泉政権が九・一一選挙で圧勝

した背景といえよう」とあるが、この「背景」の説明として最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、【OC

R 解答用紙】にその番号を記入せよ。解答番号は、

8

1 情報技術の発展により、人々は無数の選択肢から情報を自由に入手できるようになった。しかし、その一方で、選
択に伴う不安や責任に耐え切れず、それらを感じなくて済んだかつてのナショナリズムを懐かしむ風潮が広がって
いったということ。

2 情報化によって個人は規制から自由になったが、逆に自由であることの不安が増していった。その結果、近隣共同
体へ回帰することによってアイデンティティの保証を求めるナショナリズムが台頭してきたということ。

3 本来個人の自由は国家の利益と対立するものではなかった。ところが行き過ぎた自由化が国家の束縛を排除する方
向へ向かった結果、アイデンティティとナショナリズムの間で矛盾が生じてしまったということ。

4 アイデンティティとナショナリズムは相容れないものであるが、情報技術の発展によって娯楽メディアが普及し両
者は融合していった。その結果、共同体の解体が始まったということ。

問五 傍線部エ「大いなる皮肉」とあるが、どういう点を指して「皮肉」と言っているのか。最も適切なものを次の1～4

の中から一つ選び、【OCR 解答用紙】にその番号を記入せよ。解答番号は、

9

1 総務省は、匿名化を保証する立場でありながら、一方では社会関係資本を築いていかなばならないというジレンマ
を抱えている点。

2 総務省は、国勢調査によって行政の基礎資料を得ていながら、その成果をプライバシー意識を高めることに役立
てていない点。

3 総務省の行う国勢調査は、市民のプライバシー意識の高まりから回答拒否が急増したのだが、一方で総務省は個人

情報保護法を所管している点。

4 総務省は、プライバシー保護の必要性を強調しておきながら、一方では匿名化によってトラブルを引き起こす矛盾をおかしている点。

問六 傍線部オ「行き過ぎた匿名化の動きには問題が多い」とあるが、どういふ点が問題なのか。最も適切なものを次の

- 1 1～4の中から一つ選び、【OCR解答用紙】にその番号を記入せよ。解答番号は、10
- 1 ネット上で誹謗中傷が蔓延し、内部告発などの自由な意見交換ができなくなる点。
- 2 新聞から大学合格情報などが取得できなくなり、国民の知る権利が制限される点。
- 3 公平性を保つための外部チェックが効かなくなり、権力の暴走を止めることが難しくなる点。
- 4 個人情報の一部の人間に隠匿されて、福祉サービスが停滞する点。

問七 空欄Xに適切な漢字二字を入れて、文脈に沿った四字熟語にしなさい。解答は【記述解答用紙】に記入せよ。

解答番号は、(9)

問八 本文の展開のしかたの説明として最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、【OCR解答用紙】にその番号を記入せよ。解答番号は、11

1 筆者は、アメリカの先行事例から日本の将来を予測するという手法を使って、国家の介入からジャーナリズムの表の自由を守るべきであると述べている。

2 筆者は、匿名化による流言という問題の根幹に、匿名メールなどの情報化による個人情報流出があることを説明している。

3 筆者は、情報化が急速に進展した現代の共同体の問題点を述べ、事実だけを報道すべきジャーナリズムがその役割を果たさない場合、国家が情報を一元的に管理するようになると警告している。

4 筆者は、無秩序な情報化が地域社会の活動の障害となつていることを具体例をあげて説明し、報道機関による情報の自主規制が必要であると提言している。

三 次の各問（問一～問九）を読んで、それぞれの指示に従って答えよ。

問一 次のA～Dの各群において、傍線部の漢字が正しいものはどれか。1～4の中からそれぞれ一つずつ選び、【OCR解答用紙】にその番号を記入せよ。解答番号は、A 12 ・ B 13 ・ C 14 ・ D 15

- A
- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 | こんな豪盛な食事を口にするのできる機会はめつたにない。 |
| 2 | 雇客本位の誠意ある回答をすることが求められている。 |
| 3 | 市立図書館に行くには、市内を循環するバスが便利である。 |
| 4 | 今度の訴訟では、原告である住民側の勝利を期待する声が多い。 |

B

- 1 景気の回復を図るため、政府には大胆な政策変更が求められている。
 2 学校総立五十周年記念の式典で、著名な学者の講演会が予定されている。
 3 利用客の便宜を図るため、新しいサービスを実施することになった。
 4 今年のサッカー部は、主将を中心に統卒のとれた良いチームになった。

C

- 1 若いうちは、失敗を恐れない覚悟と勇氣を持って進むべきだ。
 2 かつて美德とされていた儉約の精神も、最近ではしだいに失われつつある。
 3 大人たちには、社会経験の浅い少年たちを先道する役割が求められている。
 4 奉士の精神を大切にする気風を社会の隅々に広げていきたい。

D

- 1 この書類には、捺印だけでなく署名も必要だ。
 2 彼女は動物が苦手で、特に爬虫類を極短に嫌っている。
 3 本稿では、敬語の使用実態について質問紙調査を基に考察する。
 4 他人の意見には謙居に耳を傾けることが大切だ。

問二 次のA～Dの各群において、漢字の読み方(カタカナ表記)が正しくないものはどれか。1～4の中からそれぞれ一つずつ選び、【OCR解答用紙】にその番号を記入せよ。解答番号は、A ・ B ・ C ・ D

A

4	3	2	1
合併 (ガツペイ)	福音 (フクオン)	工面 (クメン)	開眼 (カイゲン)

B

4	3	2	1
双肩 (ソウケン)	盤石 (バンジャク)	帆船 (ホセン)	拙宅 (セツタク)

C

4	3	2	1
功德 (クドク)	安穩 (アンネイ)	脚立 (キヤタツ)	傍受 (ボウジュ)

D

4	3	2	1
清澄 (セイチョウ)	佳境 (カキョウ)	軽侮 (ケイベツ)	殊更 (コトサラ)

問三 次のA～Dの に入る最も適切な語を、1～4の中からそれぞれ一つずつ選び、【OCR解答用紙】にその番号

を記入せよ。解答番号は、A ・ B ・ C ・ D

A 一週間しつかりと考えてから、 進退を明らかにしたいと思っています。

1 出所 2 出生 3 出仕 4 出処

B このまま資金難が続けば、販路拡張の となりかねない。

1 隘路 あいろ 2 血路 3 険路 4 悪路

C その商品に目をつけていたなんて、先見の がありますね。

- D この年になって、ようやく人生を することができるようになった。
- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1 名 | 2 明 | 3 銘 | 4 目 |
| 1 外観 | 2 達観 | 3 壮観 | 4 主観 |

問四 次のA～Cの各群において、意味の似ているものの組み合わせとして最も適切なものを、1～4の中からそれぞれ一つずつ選び、【OCR解答用紙】にその番号を記入せよ。解答番号は、A 24 ・ B 25 ・ C 26

- A
- | | | | |
|------|------|------|------|
| 4 理論 | 3 遺憾 | 2 強制 | 1 薄利 |
| | | | |
| 実践 | 残念 | 任意 | 暴利 |

- B
- | | | | |
|------|------|------|------|
| 4 反逆 | 3 簡潔 | 2 沿革 | 1 漠然 |
| | | | |
| 恭順 | 冗長 | 変遷 | 歴然 |

- C
- | | | | |
|----------|----------------------------|---------------------------------|-----------|
| 4 窮すれば通ず | 3 砂上の楼閣 | 2 虻蜂取らず <small>あぶはち</small> | 1 一期一会 |
| | | | |
| 後悔先に立たず | 去る者は日に疎し <small>うと</small> | 二兎を追う者は一兎をも得ず <small>にと</small> | 百聞は一見に如かず |

問五 次のA・Bにおいて、例文の傍線部の語と同じ意味・用法のものを、1～4の中からそれぞれ一つずつ選び、【OC

R 解答用紙】にその番号を記入せよ。解答番号は、A 27・B 28

A 例 最後の問題を解き終えたところで、試験終了のチャイムが鳴った。

- 1 政府の試算によると、支出総額はおよそ一億円といったところのようだ。
- 2 市役所に問い合わせたところ、支給された金額に間違いはないということだった。
- 3 いろいろ探したけれど、こんなところにあつたのか。
- 4 彼の家を訪問したら、ちょうど家族みんなで食事をしているところだった。

B 例 その手は食うまいとは思うが、彼の方が一枚上手なのでどうしようもない。

- 1 今年の新人社員は手がかかると、教育係がこぼしていた。
- 2 あのシナリオライターは、ぎりぎりまで脚本に手を入れることで有名である。
- 3 今回ばかりは彼と手を組まざるを得なかった。
- 4 卑怯な手を使ってまで試合に勝とうとするなんて、言語道断だ。

問六 次のA・Bの傍線部の語句の意味として最も適切なものを、1～4の中からそれぞれ一つずつ選び、【OCR 解答用紙】

にその番号を記入せよ。解答番号は、A 29・B 30

A 彼のおこがましい発言に、部長は顔をしかめた。

- 1 身の程知らずな
- 2 言い訳のような
- 3 不用意な
- 4 気持ちのこもっていない

B 片思いの相手のことを考えていると、やるせない気持ちになる。

- 1 どきどきして緊張した
- 2 心が晴れなくて切ない
- 3 わくわくして楽しい
- 4 不安と喜びの入り混じった

問七

次のA・Bの語句の使い方として最も適切なものを、1～4の中からそれぞれ一つずつ選び、【OCR解答用紙】にその番号を記入せよ。解答番号は、A ・ B

A まゆつばもの

- 1 画商はこれをピカソの絵だと言うが、どうもまゆつばものだ。
- 2 お土産にいただいたケーキはまゆつばものおいしさで、とても感動しました。
- 3 一人の職人が手仕事で仕上げた反物は、その風合いたるや、まさにまゆつばものだ。
- 4 彼は周囲への気配りが足りないために、社内のまゆつばものになっている。

B 門外漢

- 1 そうやっていたずらばかりしていると、そのうち門外漢になってしまうよ。
- 2 敵の襲来をいち早く知らせるのが、門外漢の務めというものだ。
- 3 あの女優は、いつも数人の門外漢を連れて行動している。
- 4 この分野において私は門外漢ですので、あまり詳しいことはわかりません。

問八 次のA・Bにおいて、傍線部の漢字の意味が他と異なるものを、1～4の中からそれぞれ一つずつ選び、【OCR解

答用紙】にその番号を記入せよ。解答番号は、A ・ B

- | | | | | | | | | |
|---|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| A | 1 | 相 応 | 2 | 呼 応 | 3 | 応 募 | 4 | 応 対 |
| B | 1 | 綿 密 | 2 | 密 談 | 3 | 密 生 | 4 | 過 密 |

問九 次のA・Bの言葉の説明として最も適切なものを、1～4の中からそれぞれ一つずつ選び、【OCR解答用紙】にその番号を記入せよ。解答番号は、A ・ B

A 演|釋|^{えき}

- 1 具体的な事実から、一般に通用するような原理・法則を導き出すこと。
- 2 一般的な理論によって、特殊なものを推論し説明すること。
- 3 人間がどのようにして事物や事柄を理解するか考えること。
- 4 さまざまな事物や事柄から、特定の性質のみを抜き出して考えること。

B 裁|量|

- 1 その人が自分の考えで判断し、物事を処理すること。
- 2 裁判で確定した刑の重さ。
- 3 伐採した木材の重さを量ること。
- 4 より多くの人の意見を尊重すること。

〔国語の問題は以上です。〕

